

## 「地域密着型金融推進計画の進捗状況について」

当金庫の「地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム」への取り組みにつきましては、平成15～16年度の2年間で取り組み実施いたしました「リレーションシップバンキングの機能強化計画」を踏襲・継続しつつ、更なる金融サービスの向上等をはかることを目的として「会員・お客様よし」「地域社会よし」「信用金庫よし」の3方よしを経営の基本スタンスとし役職員全員が一丸となって取り組んでおります。

なお、「地域密着型金融推進計画」の平成17年4月～平成18年9月までの進捗状況の概要につきましては【大項目毎の進捗状況と、進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題】を参照して頂きたいと思いますが、主な取り組み実績につきましては以下のとおりでございます。

### 1. 企業再生・中小企業金融の円滑化への取組について

- ・企業再生支援につきましては、中小企業診断士・本部企業支援課・営業店を中心に企業再生支援に向けた取組みを引き続き実施いたしております。
- ・上記再生支援を順調に行うために「目利き力の向上を図る」ための外部研修に職員を積極的に派遣し、研修終了後においては庫内研修を実施するなどして、企業再生等の係る人材の育成に努めております。また、知財事業化協会主催の「振興知財ローン説明会」及び各種セミナーに参加し情報収集に努めております。
- ・創業支援先への融資取組みにつきましても、創業・起業先に対して創業計画書の妥当性について庫内で検討し、新規融資取り扱いを実施いたしました。

また、狭域高密度による地域との関りを重視した営業基盤において地域活性化・地域環境改善に向け新たな金融商品の取扱いを開始いたしました。

「とうえい商店街活性化ローン」平成17年下期 発売

(地元商店街の活性化資金として既存商店街はもちろん、新規出店等の起業家のお客様を側面からサポートさせていただきます。)

「東栄ビジネスローン」

(事業者向け無担保商品)

「エコビジネスローン」平成18年上期 発売

「エコ省エネローン」平成18年上期 発売

(二酸化炭素排出や騒音等を軽減し、「住みよい地域・街創り」を金融面からサポートいたします。)

オリコフリーローン 平成18年上期 発売

上記のとおり、「住みよい地域・街創り」・「中小企業への再生支援」・「地域の活性化」に向け更なる金融の円滑化を図ってまいります。

## 2. 経営力の強化への取組について

- ・情報管理の強化のため秘文の導入・ユーザIDの個別発行によるパスワード認証を行いセキュリティ強化を実施いたしました。  
また、収益管理態勢の強化に向け、信用格付システムの導入に向けサンプルデータを入力し具現性に向けた対応を開始いたしました。
- ・バーゼル 導入に向けて信用リスク(標準的手法)への対応を実施すべく作業を開始するとともに、リスク管理の高度化に向けた各種セミナー等へ職員を派遣し、人材の育成を図っております。
- ・各種行事等を通じて会員・非会員を問わず広くご意見・ご要望を収集し金庫経営に反映すべくアンケートを実施いたしました。
- ・コンプライアンス態勢の強化につきましては、コンプライアンス委員会を定例開催に変更し、顧問弁護士を3ヶ月毎のコンプライアンス委員会への出席により、各種の相談事項に対応できるような態勢を整備いたしました。またコンプライアンスプログラムの見直しや監査部による監査及び指導並びにコンプライアンスオフィサー資格者の養成を行い、職員個々の意識向上を図っております。

## 3. 地域の利用者の利便性向上について

- ・産学連携につきまして、平成17年度上期に地元唯一の大学である東京聖栄大学と地域への貢献・活性化を目的とした業務連携に向けて各支店において組織化の立ち上げを行うとともに、組織化された会員に対し同大学より講師を招聘し講演会を実施いたしました。  
また、金融面として地域のサポート態勢として、地域環境改善に向けた新型ローンの新規取扱いを開始いたしました。
- ・お客様満足度の向上に向けた「お客様アンケート」を実施し、320名の方からご回答をいただきました。また、いただいたご意見を金庫内で共有化し業務改善に努めてまいります。

## 4. 基本業績目標について

平成18年度上期の基本業績は、出資会員数は11,677名「17年3月末比524名増加(増加率4.69%)」となりました。

全体の預貸率につきましては預金増加額が融資増加額を大幅に上回ったことにより17年3月末比1.14%減少し49.22%に低下いたしました。

また、地域内の預貸金シェアは17年3月末日に対し、地域内の預金シェアは目標を達成いたしました。地域内の貸出金シェアにつきましては大口取引先企業の本社登記異動等の要因等により17年3月末比0.16%となりましたが、新たに取扱いを開始いたしました商店街活性化ローン・東栄ビジネスローンにつきましては、順調に推移いたしており、今期も地元積極的にPR活動を行い地域貢献に努めてまいります。

また平成 18 年度上期に発売いたしました「エコビジネスローン」「エコ省エネローン」「オリコフリーローン」につきましても、積極的な P R 活動を展開し「商店街活性化ローン」等の商品と合わせて推進し地域内融資シェアの向上に努めてまいります。

【基本業績】

	17 年 3 月 末日	18 年 9 月 末日	期間増減	19 年 3 月 当初目標	18 年度目標
出資会員数	11,153 人	11,677 人	524 人	12,000 人	12,000 人
全体の預貸率	50.36%	49.22%	1.14%	52.61%	52.61%
総預金に占める地 域内の預金構成比	92.70%	93.25%	0.55%	93.2%	93.50%
総貸金に占める地 域内の貸金構成比	94.1%	93.94%	0.16%	95.0%	95.0%
自己資本比率	8.41%	%	9.0%台を目指します		

上記の基本業績目標は、将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化等による不確実性を内包しております。

ここで示す地域内とは、当金庫店舗所在地〔葛飾区、江戸川区、江東区、浦安市（一部地域を除く）〕を表します。

平成 18 年 10 月 26 日

東栄信用金庫  
理事長 小川 恒明